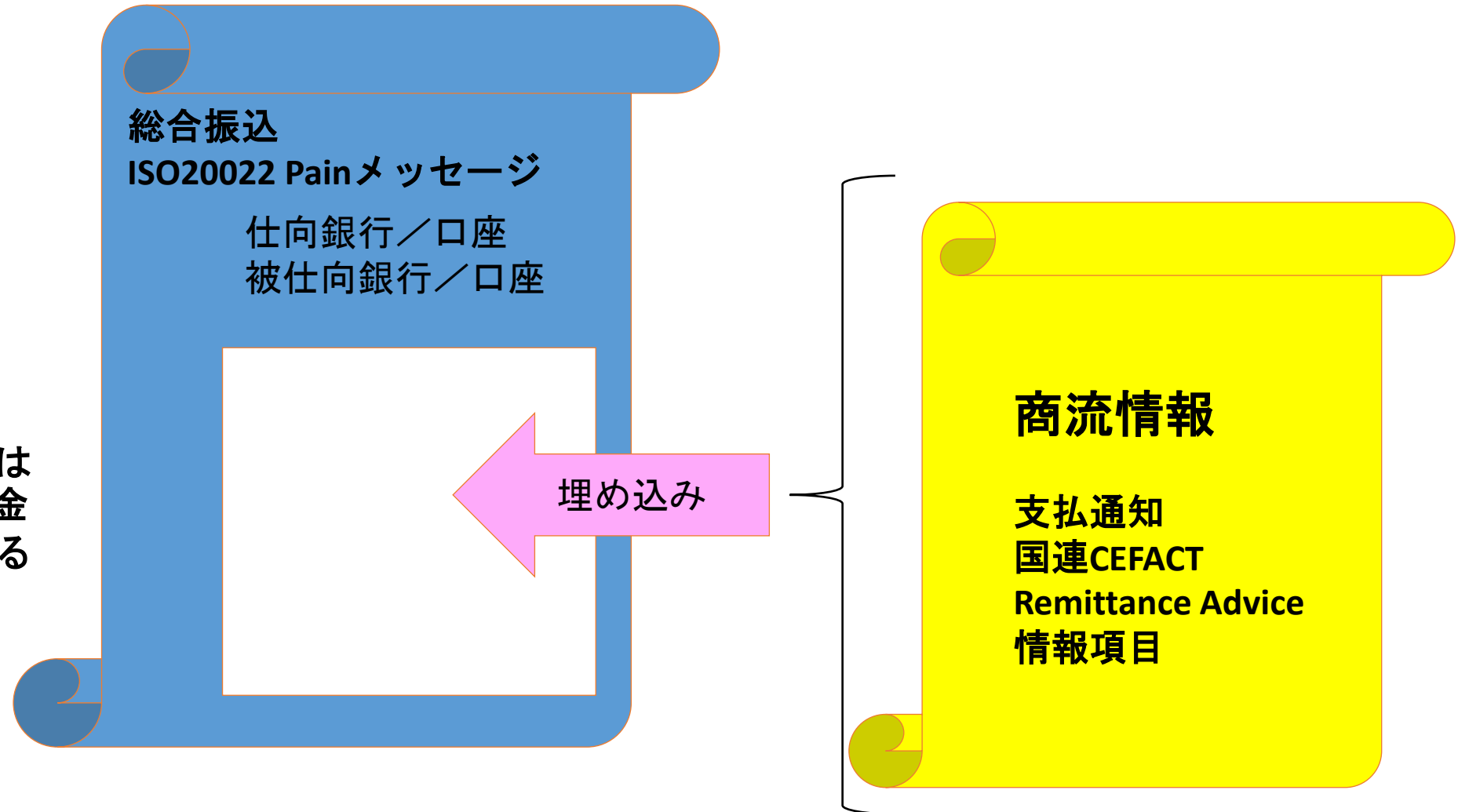


金融高度化のためのXML電文移行 情報項目摺合わせ 検討資料

2016年8月4日

一般社団法人サプライチェーン情報基盤研究会

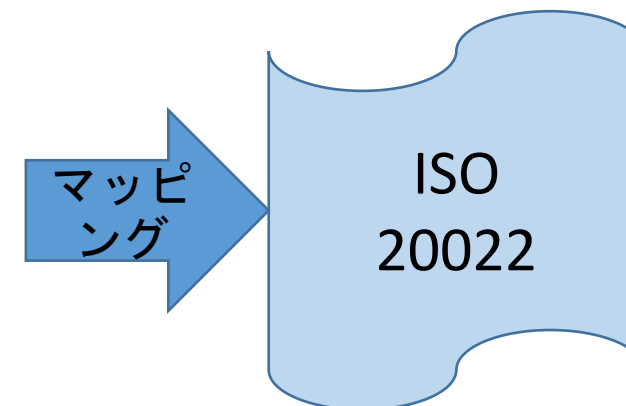
金融振込情報（ISO TC68）と商流情報（国連CEFACT標準）の連携



（注）金融振込情報はISO20022に従って、金融業界にて検討される（次頁参照）。

金融振込情報

総合振込情報項目			
全銀項目コード	(クラス名)	(国連項目番号)	全銀情報項目名
H6	決済支払	UN01008500	取組日(支払日)
H4	支払人	UN01005757	振込依頼人コード(企業コード)
H5		UN01005759	振込依頼人名(企業名)
D10	金額集計	UN010011093	振込金額
H12	債務者銀行口座	UN01005432	依頼人口座番号
H11		JPS1600012	依頼人預金種目
D8	債権者銀行口座	UN01005401	受取人口座番号
D9		UN01005400	受取人名
D7		JPS1600014	受取人預金種目
H7		UN01011522	仕向銀行番号
H8	債務者金融機関	UN01005457	仕向銀行名
H9		UN01003139	仕向支店番号
H10		UN01003140	仕向支店名
D2	債権者金融機関	UN01011521	被仕向銀行番号
D3		UN01005426	被仕向銀行名
D4		UN01003139	被仕向支店番号
D5		UN01003140	被仕向支店名



商流情報の埋込における考慮点

提言：一般財団法人流通システム開発センター

(1) 商流情報の埋込方式の検討

- ① 第6次全銀対応の140桁xn項目を使用
- ② ISO20022規定の補助領域を使用

(2) 商流情報項目の摺合わせ

(3) 商流情報項目仕様の維持管理体制

商流情報項目の摺合わせについて

提言：一般社団法人サプライチェーン情報基盤研究会

考え方（１）

業界別・業務別または企業規模（大企業・中小企業）別のニーズを全て摺合わせることは難しい。

考え方（２）

業界に依存しない方法で取引当事者（企業）と取引形態を層分けしてニーズを洗い出す。

考え方（３）

層分けには、企業におけるEDI活用状況と、取引に対する決済方法（個別か1元化か）の組み合わせで行う。

商流情報の分析（企業タイプ分類）

企業タイプ

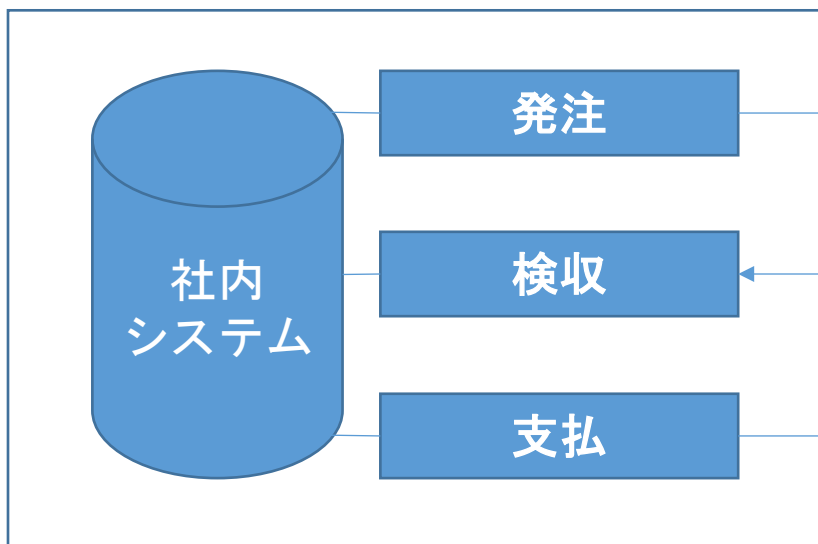
EDI活用企業：

受発注から請求までEDI化され、社内で情報連携が行われている。

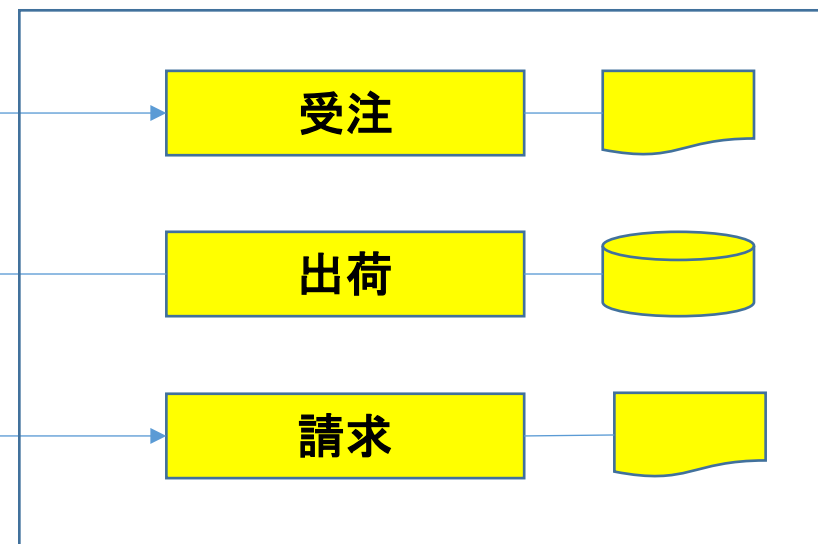
EDI途上企業：

EDIを行っていない、または社内で情報連携が行われていない。

EDI活用企業



EDI途上企業



商流情報の分析（取引パターン）

取引パターン

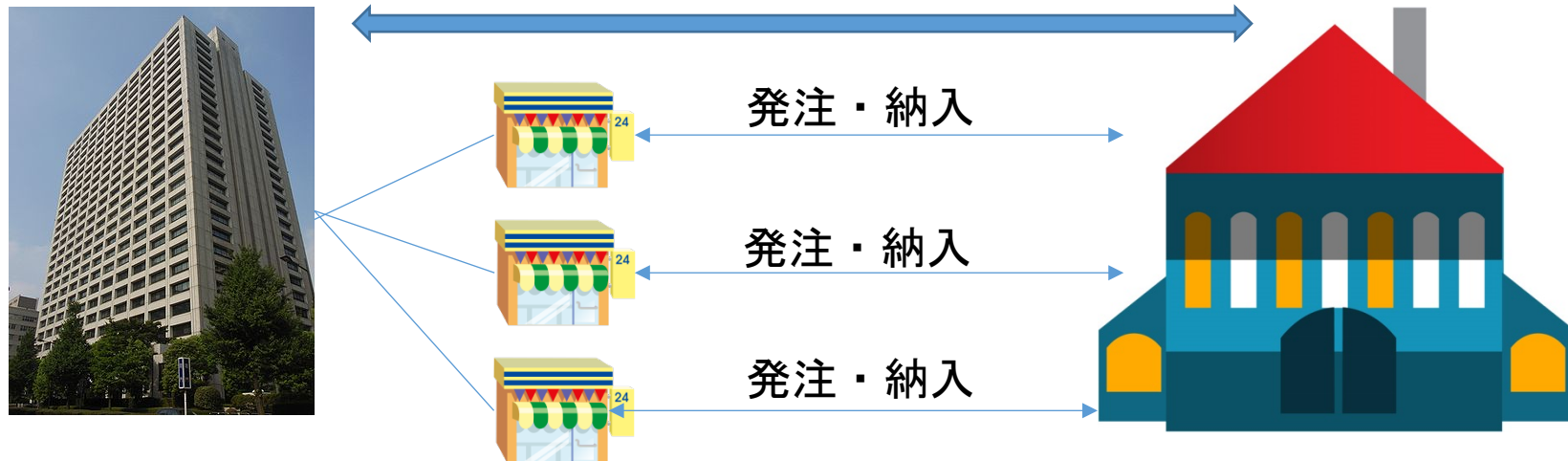
単純取引：

発注者が支払者であり、受注者が請求者・受取人。

複合取引：

発注者（納入先）が複数あり、支払元は1社（HQ）。

<複合取引例>



単純取引パターン

受取企業

支払企業

	EDI活用企業	EDI途上企業
EDI活用企業	支払明細の突合せは、前工程までで完了しており、振込時点で商取引明細情報を交換する必要は無い。	受取企業は入金消込業務のために、商取引明細情報を必要とする。
EDI途上企業	受取企業では社内システムにおいて商取引情報は請求書まで連携しており、支払企業から請求書番号の通知だけで十分である。	本来、受取企業は入金消込業務のために商取引明細情報を必要とするが、支払企業側で当該情報を準備することが困難である場合が多い。 ただし、このパターンでは、概して取引量（納品書、請求書の数）は少ないと思われ、人手による消込作業でも支障は無いであろう。

複合取引パターン

受取企業

支払企業

	EDI活用企業	EDI途上企業
EDI活用企業	振込時点で、支払企業配下の組織（支社、支店など）ごと取引（納入、請求）を振り分けて通知すると、受取企業の消込作業が自動化される。	振込時点で、支払企業配下の組織（支社、支店など）ごと取引（納入、請求）を振り分けて通知すると、受取企業の消込作業は、たとえ手作業であっても軽減される。 （経費支払などのケースを含む）
EDI途上企業	振込時点で、支払企業が受取企業配下の組織（支社、支店など）ごと取引（納入、請求）を振り分けて通知すると、受取企業の消込作業が自動化される。 （リベート支払などのケースを含む）	

取引情報項目							
	(クラス名)	(情報項目番号)	単純取引パターン				複合取引パターン
			EDI活用⇒EDI活用	EDI活用⇒EDI途上	EDI途上⇒EDI活用	EDI途上⇒EDI途上	
ヘッダー	業界業種	UN01005472	業界区分	業界区分	業界区分	業界区分	業界区分
ヘッダー	取引プロセス	UN01005472					データ区分
ヘッダー	支払通知文書	UN01008372	支払通知番号	支払通知番号	支払通知番号	支払通知番号	
ヘッダー		UN01008376	支払通知発行日	支払通知発行日	支払通知発行日	支払通知発行日	
ヘッダー	決済支払	UN01008498		支払番号			
ヘッダー		UN01008500		支払日時			
ヘッダー	受取人	UN01005759		受取人企業名			
ヘッダー		UN01005860		連絡先電話番号			
ヘッダー	支払人	UN01005759		支払人企業名			
ヘッダー		UN01005860		連絡先電話番号			
ヘッダー	金額集計	UN01008471		支払合計金額			
ヘッダー	税	UN01005833		税額			
ヘッダー		UN01005834		税区分			
ヘッダー		UN01005836		税率			
明細	関連取引	UN01008363		行番号			
明細	文書備考	UN01005560					支払内容
明細	参照文書	UN01005580	請求書番号	請求書番号	請求書番号	請求書番号	請求書番号
明細		UN01005582					請求書発行日
明細		UN01005589					契約名
明細	決済	JPS1600018					締日
明細		JPS1600020					入金予定
明細	請求先	UN01005757					請求先企業コード
明細		UN01005720					連絡担当者
明細		UN01005721					連絡先部門
明細		UN01005860					連絡先電話番号
明細	請求者	UN01005759		請求先企業名			
明細	金額集計	UN01008478		支払金額			支払金額
明細	税	UN01005833		税額			
明細		UN01005834		税区分			
明細		UN01005836		税率			
明細	支払文書行	UN01008363					納品伝票番号
明細	発注者文書	UN01005580		発注番号			
明細	受注者文書	UN01005580		受注番号			
明細	価格	UN01005792		単価			
明細	納入	UN01006633		数量			
明細	要求納入	UN01005627		納入番号			
明細		UN01005628		納入日時			
明細	製品	UN01005813		製品コード			
明細		UN01005815		製品名			

産業界標準の情報項目は、全パターンの最小公倍数とする。